

令和元年度版

伊勢原の図書館



令和 2 年 1 2 月

伊勢原市立図書館

伊勢原市立図書館が目指すもの

～ 楽しみながら学ぶコミュニティ・スペース＝生涯学習の場 ～

- I 人と情報が出会う図書館
- II 読書を楽しみ、知識を広げられる図書館
- III だれもが手軽に利用できる、より開かれた図書館
- IV 読み・聞き・学び・参加し・成長できる図書館
- V 市民とともにあゆむ図書館

目 次

1	伊勢原市の概要	1
2	図書館の概要	2
3	組織及び事務分掌	3
4	施設及び運営の概要	3
5	伊勢原市図書館協議会	5
6	令和元年度決算	6
7	令和2年度当初予算	6
8	令和元年度事業実績	7
9	読書普及事業など	8
10	図書資料の蔵書状況	17
11	図書資料の利用状況	19
12	視聴覚資料の保有状況	22
13	視聴覚資料の利用状況	23
14	サービス指標	25
15	図書館利用統計	26
16	図書館のあゆみ	27
17	コンピュータシステム	31

1 伊勢原市の概要

(1) 位置

伊勢原市は、人口102,046人（令和2年4月1日現在）、神奈川県ほぼ中央に位置し、東京から50km、横浜から45km、東名高速道路で東京から40分、小田急線で新宿から60分の距離に位置し、首都圏の近郊都市として重要な役割を担っています。

市域は、東西9.98km、南北7.28km、総面積55.56km²で、その35%を山林原野が占めています。

市の北西部には、丹沢・大山国定公園の一面を形成する関東の霊峰といわれる大山を頂点として、東部には豊かな平野部が開けています。その恵まれた自然環境と立地条件は、県下はもとより広く関東の人々の観光の地としても注目を集め、理想的な環境のもとに位置しています。

(2) 沿革

伊勢原の地に人が住み始めたのは、今からおよそ2万8千年前といわれています。それから今日まで様々な人々の営みが繰り返されてきました。源頼朝・北条政子・太田道灌ら日本史の舞台に登場する人物とも深くかかわった土地です。

元和5年（1619年）、伊勢山田の曾右衛門、鎌倉の湯浅清左衛門が大山参詣の際、当時の田中村と大竹村の村境に広がっていた「千手（せんじゅ）ヶ原」に着目し許可を得て開墾し、次第に人々が来往するようになりました。その後、市（いち）が開かれたり、大山参詣の宿としても栄えました。こうして次第にこの地方の中心となり、伊勢の人が開いた土地ということで、伊勢原と呼ばれるようになったといわれています。

また、伊勢原市の市域は昭和29年12月1日に伊勢原町・大山町・高部屋村・比々多村・成瀬村・大田村の2町4ヶ村が対等合併をし、その後昭和31年9月30日に岡崎村の大匂・馬渡地区が伊勢原町に分合され現在に至っています。そして、昭和46年3月1日、県下15番目の市制を施行しました。「第二東名」や「国道246号バイパス」などの広域幹線道路の整備により、伊勢原市はこれから大きく変貌しようとしています。豊かな自然に包まれ、みんなの力が次代を拓く、「しあわせ創造都市 いせはら」をめざしています。

市域面積	55.56km ² （東西9.98km 南北7.28km）		
都市計画区域	市街化区域	11.79km ²	
	市街化調整区域	43.77km ²	
人口等 *（令和2年4月1日現在；住民基本台帳）	人口	102,046人	
	世帯数	45,892世帯	
令和2年度当初予算額	一般会計	344億	400万円
	特別会計	183億6,	700万円
	公営企業会計	59億3,	800万円
	合計	587億	900万円

2 図書館の概要

(1) 図書館運営の基本方針

本格的な生涯学習社会の到来の中で、子どもから大人まで気軽に利用できる生涯文化施設として、また情報提供の発信源となる大きな役割を担う施設として、図書館資料の充実と利用者サービスの向上に努め、さらに学校図書館との連携を図る。

(2) 図書館運営の基本施策

ア 図書館行政の総合的企画、研究

近年の社会情勢に的確に対応するとともに、市民ニーズに即した図書館行政を推進する。

- (ア) 図書館行政の調査、研究の推進
- (イ) 図書館協議会の開催

イ 図書資料の充実

市民が、必要な知識に関しての一般的な情報を図書館で容易に得ることができるよう、広範囲にわたる多様な資料の収集、整理を行う。

- (ア) 児童書、一般書の充実
- (イ) 逐次刊行物の充実
- (ウ) 参考図書の充実
- (エ) 郷土資料の充実
- (オ) 視聴覚資料及び機材の保存・整備

ウ 施設利用の推進

子どもから大人まで市民が身近な公共施設として気軽に利用できるよう利用者の指向、動向、ニーズを的確に把握し、開かれた図書館運営を目指す。

- (ア) 閲覧、貸出利用の推進
- (イ) レファレンス（調査・相談）の充実
- (ウ) リクエストへの対応
- (エ) 図書館ボランティアの育成
- (オ) 障がい者サービスの充実
- (カ) フリーWi-Fi、インターネット開放端末の提供
- (キ) 視聴覚資料の試聴環境の提供
- (ク) 「ミニギャラリー」の一般利用
- (ケ) 滞在利用のための読書・閲覧スペースの充実

(3) 学校教育活動との連携

小中学校の授業等教育活動の向上のために学校と図書館との連携を図り、児童・生徒の学習向上に相互協力と支援を積極的に推進する。

- (ア) 移動教室の受入
- (イ) 職場体験等の受入
- (ウ) 学校図書館との連携
- (エ) 図書資料等の団体貸出

(4) 読書普及・啓発等の推進

各種事業を開催して市民の読書の普及と啓発に努める。

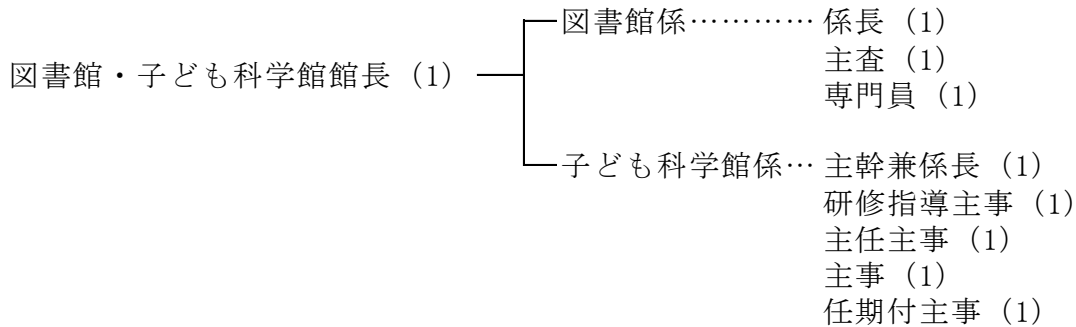
- (ア) 子ども読書フェスタなどの各種行事等の開催
- (イ) 県内公共図書館との相互利用の推進と充実
- (ウ) 東海大学附属図書館との相互利用の促進
- (エ) ボランティア団体によるおはなし会等活動の支援
- (オ) 伊勢原市子ども読書活動推進指針に沿った読書普及及び啓発活動の実施

3 組織及び事務分掌

(1) 組織（令和2年4月1日現在）

図書館	職員数	3名（うち有資格者2名）
	専門員	1名（うち有資格者0名）
	会計年度任用職員	5名（うち有資格者0名）
	委託業者	24名（うち有資格者18名）

(2) 図書館・子ども科学館事務分掌



- ア 図書館及び子ども科学館の総合的企画及び調整に関すること。
- イ 施設、設備の維持及び管理に関すること。
- ウ 教育施設及び関係団体との連絡調整に関すること。
- エ 市内の小学校並びに中学校の教育課程に基づく授業への協力及び援助に関すること。
- オ ボランティアの育成、指導に関すること。
- カ 広報活動に関すること。
- キ 図書館協議会に関すること。
- ク 図書館資料の収集、整理及び保存に関すること。
- ケ 図書館資料の閲覧及び貸出に関すること。
- コ 読書案内、資料相談等の情報提供に関すること。
- サ 読書会、研究会、講演会等に関すること。
- シ 他の図書館、学校、公民館等の関係機関との連絡、協力及び図書館資料の相互貸借に関すること。
- ス 子ども科学館運営協議会に関すること。
- セ 子ども科学館入館料及び観覧料に関すること。
- ソ 子ども科学館の展示物等に関すること。
- タ 子ども科学館のプラネタリウム等に関すること。
- チ 科学に関する教育普及活動に関すること。

4 施設及び運営の概要

(1) 施設概要

ア 所在地	〒259-1142 伊勢原市田中76番地
イ 敷地面積	3,888.78㎡
ウ 建築面積	2,921.25㎡
エ 延床面積	8,036.16㎡
	図書館 3,133.92㎡
	子ども科学館 2,675.69㎡
	共用部分 2,226.55㎡
	(注) 共用部分を按分した図書館の延床面積は3,856.49㎡。
	ただし、駐車場、バルコニーの815.29㎡は含まれない。
オ 構造	鉄筋コンクリート造 一部鉄骨鉄筋コンクリート造
	地下2階 地上4階 ペントハウス

(2) 部屋別面積（図書館専用面積）

場 所		面 積 m ²	場 所		面 積 m ²
1 階	一般図書室 (内: 畳コーナー)	9 4 9.30 (2 0.93)	2 階	児童図書室 (内: ヤングアダルトコーナー)	4 5 8.06 (1 8 0.93)
	レファレンス室	1 0 5.19		ゆったり読書コーナー	2 2 8.08
	会 議 室	9 3.60		視聴覚ホール	1 4 4.91
	対面朗読室	1 5.58		おはなしのへや	2 5.49
	事 務 室	2 3 3.26		そ の 他	1 0 8.60
	そ の 他	2 9 2.06		小 計	9 6 5.14
	小 計	1, 6 8 8.99			
			地階	地下書庫	3 8 4.28
				そ の 他	9 5.51
				小 計	4 7 9.79
			合 計		3, 1 3 3.92

(3) 各階施設概要

地下2階 …… 図書館（保存書庫）、中央監視室、機械室、電気室等

地下1階 …… 図書館（保存書庫）

1 階 …… 図書館 一般図書室、レファレンス室、対面朗読室、会議室、事務室、電算室等

2 階 …… 図書館 児童図書室、YA(ヤングアダルト)コーナー、ゆったり読書コーナー、AV(視聴覚)ホール、録音室、視聴覚資料室等
科学館 展示室1、パソコン室、工作/実験室、事務室等

3 階 …… 科学館（展示室2、展示準備室等）

3～4階 …… 科学館（プラネタリウム室等）

ペントハウス …… 科学館（天体観測室）

(4) 図書館蔵書収容能力（平成15年度書架増設）

ア 開架（1・2階） …………… 170,000冊

イ 閉架（地下1・2階） …………… 160,000冊

330,000冊

(5) 館内利用案内

ア 一般図書室〔1階112席〕

利用者開放端末機（OPAC）5台を設置するほか、読書手帳シール印刷用端末機（セルフサービス）で、自分の借りている資料の書名等をプリントできる。

イ レファレンス室〔1階17席（うち1席は車いす用）〕

辞書、事典、年鑑等の調査研究のための図書資料及び伊勢原や神奈川に関する郷土・行政資料を備えている。窓際の7席は、社会人専用席。レファレンスカウンターでは調査、相談に応じている。

ウ 対面朗読室〔1階〕

視聴覚障がい者に対面朗読室で図書資料の朗読サービスを行っている。

エ たたみコーナー〔1階8席〕

畳の上で、くつろいで読書のできるスペース。大活字本や、拡大読書機が置かれている。

オ ミニギャラリー〔1階〕

1階ロビーを市内で活動する団体、又は個人に展示スペースとして開放している。

カ インターネットコーナー〔4席〕

一般図書室内に、インターネットを利用できるパソコン4台を、一般利用者に設置している。

キ 児童図書室〔2階30席〕

児童書、絵本、図鑑等、子ども達の発育、発達に合わせた様々な本を用意している。紙芝居や子ども向けの雑誌、一般向けの児童書案内の本もある。

ク おはなしのへや〔2階〕

ボランティアによるおはなし会が定期的に行われている。通常は利用者に開放されているので、この中で自由に読書を楽しむことができる。幼児向け絵本や、読み聞かせ用大型絵本が置かれている。

ケ ヤングアダルトコーナー〔2階30席〕

中高生を中心とした若い世代の人たちを対象に、多様な図書を収集している。

コ ゆったり読書コーナー〔2階〕

パソコンや学習のためのための自習席28席、パソコン専用コーナー6席、視聴コーナー4席で構成されるスペース。老朽化した視聴ブース等の撤去及び床補修を行い、自習机を搬入して視聴コーナーをリニューアルした。伊勢原市インフォメーションコーナー及びフリーWi-Fiを設置。AVカウンターでは、視聴覚資料の館外貸出及び申込席の受付を行う。

サ AV(視聴覚)ホール〔2階80席〕

講演会や子ども向け事業など多様な利用層に向けて催しが行われている。

シ AV(視聴覚)ライブラリー〔2階〕

プロジェクターなどの機材をそろえ、市内の団体に対して貸出を行っている。

ス バリアフリー

館内には、誰もが快適な読書を楽しめるように車椅子やベビーカーを配置するとともに、障がい者を含め誰でも利用できるトイレ等が設置されている。

(6) 開館時間、休館日等

- ア 開館時間 午前9時から午後7時まで(土・日、祝日は午後5時まで)
1月4日(4日が月曜日の場合は、翌日)は、正午開館
- イ 休館日 毎週月曜日(祝日を除く)、第1水曜日(館内整理日)
祝日(昭和の日を除く)の翌日(祝日の翌日が土・日・月曜日の場合は火曜日)
3月中及び9月中のそれぞれ4日間(資料特別整理期間)
年末年始(12月29日から1月3日)
- ウ 開館日 266日(令和元年度)

(7) 貸出冊数等

- ア 個人貸出
- (ア) 1人につき図書資料(カセットテープを含む)……………10点
(イ) CD、ビデオテープ……………3点
◇ いずれも利用期間は2週間
- イ 団体貸出
- 1団体につき図書資料(カセットブック・CDブックを含む)……………無制限
◇利用期間は基本最長4週間(応相談)

5 伊勢原市図書館協議会

(1) 概要

伊勢原市図書館協議会は、図書館法第14条に規定されており、図書館の運営に関し館長の諮問に応じ、図書館の行う図書館奉仕につき、館長に対し意見を述べる機関である。

(2) 協議内容

年1回開催。図書館の運営等について意見をいただいた。

(3) 委員 任期：令和元年7月1日～令和3年6月30日 令和2年4月現在（敬称略・順不同）

	職名	氏名	備考
1	会長	齋藤道子	学識経験者
2	副会長	小瀬村一郎	社会教育関係者
3	委員	田本美佐子	社会教育関係者
4	委員	大高敏夫	学校教育関係者
5	委員	橋口龍郎	学校教育関係者
6	委員	田原礼子	学識経験者
7	委員	増田美奈子	公募市民

6 令和元年度決算

(1) 歳入

単位：円

区分	R元年度	H30年度	増減	備考
行政財産目的外使用料	113,461	54,707	58,754	子ども科学館分を含む
雑入	156,243	127,885	28,358	子ども科学館分を含む
合計	269,704	182,592	87,112	

(2) 歳出

単位：円

区分	R元年度	H30年度	増減	備考
施設維持管理費	77,827,726	80,373,324	△2,545,598	子ども科学館分を含む
図書館運営事業費	74,489,928	73,723,244	766,684	
図書購入費	10,011,176	9,741,907	269,269	新刊、リクエスト資料等
逐次刊行物購入費	2,174,017	2,164,602	9,415	新聞、雑誌等
その他	62,304,735	61,816,735	488,000	窓口業務委託等
視聴覚ライブラリー運営事業	皆減	26,327	△26,327	図書館運営事業費へ統合
視聴覚資料購入費	0	0	0	
その他	皆減	26,327	△26,327	
合計	152,317,654	154,122,895	△1,805,241	

7 令和2年度当初予算

(1) 歳入

単位：円

区分	R2年度	R元年度	増減	備考
行政財産目的外使用料	119,000	54,000	65,000	自動販売機設置貸付料の増
雑入	136,000	118,000	18,000	自動販売機電気使用料の増
合計	255,000	172,000	83,000	

(2) 歳出

単位：円

区分	R2年度	R元年度	増減	備考
施設維持管理費	89,011,000	77,382,000	11,629,000	子ども科学館分を含む
図書館運営事業費	85,436,000	75,080,000	10,356,000	
図書購入費	10,225,000	10,012,000	213,000	新刊、リクエスト資料等
逐次刊行物購入費	3,057,000	3,121,000	△64,000	新聞、雑誌等
その他	72,154,000	61,947,000	10,207,000	図書館業務委託、図書館協議会運営費 外
合計	174,447,000	152,462,000	21,985,000	

● 市全体の一般会計予算

単位：千円

区 分	R2 年度	R 元年度	増 減
一 般 会 計	34,404,000	33,953,000	451,000

8 令和元年度事業実績

(1) 利用状況

項 目	R元年度	H30年度	項 目	R元年度	H30年度
開館日数	266日	285日	C D館内利用点数	331点	770点
来館者数	283,216人	310,633人	D V D館内利用点数	357点	750点
個人貸出冊数	441,785冊	494,003冊	C D館外貸出点数	4,234点	4,892点
個人貸出者数	127,977人	140,365人	ビデオテープ貸出点数	31点	65点
個人登録者数	21,498人	22,450人	インターネットコーナー利用件数	5,550件	3,941件
リクエスト件数	26,640件	28,768件	パソコンコーナー利用者件数	2,569件	2,860件
レファレンス件数	8,419件	8,389件	会議室開放日数（学習室）	121日	120日
コピー件数	1,441件	1,626件	会議室利用人数（学習室）	833人	860人
団体貸出冊数	1,789冊	1,958冊			

※ 登録者については、令和元年度年次処理時に、5年間以上の睡眠登録者を削除

(2) 蔵書状況

資 料 名	R元年度	H30年度	
図書資料	一 般	229,943冊	234,598冊
	児 童	85,689冊	84,365冊
	小 計	315,632冊	318,963冊
雑誌資料	一 般	9,417冊	9,743冊
	児 童	285冊	286冊
	小 計	9,702冊	10,029冊
A V資料	C D	6,308点	6,312点
	L D	299点	3,516点
	D V D	375点	356点
	ビデオテープ	848点	1,327点
	16ミリフィルム	240点	240点
	小 計	8,070点	11,751点
合 計	333,404点	340,743点	

9 読書普及事業など

(1) 集会事業

ア 『2019子ども読書フェスタ』

4月23日の子ども読書の日及びこどもの読書週間に合わせて、子どもの読書活動の推進のための催しを開催した。

日 時 平成31年4月23日(火)～令和元年5月12日(日)

行事名称	担 当	内容・特色	対 象	参加者数 R元実績	参加者数 H30 実績
おはなし会	おはなしばる～ん	絵本、紙芝居、 パネルシアター、人形劇など	子ども	76人	90人
ストーリー テリング	なないろらんぷ	素ばなしを中心とした おはなし会	子ども	10人	31人
対面朗読体験	野 の 会	目かくしを付けて視覚障がい者 向けの対面朗読を体験	子ども 一 般	50人	34人
おはなし会	伊勢原 手づくり絵本の会	手づくりの絵本を使った 読み聞かせ	子ども 一 般	12人	24人
子ども映画 フェスタ	図 書 館	子ども向け映画会 *H30年度期間中1タイトル上映	子ども		14人
計				148人	193人

行事名称	担 当	内容・特色	対 象	R元実績	H30 実績
手づくり 絵本展	伊勢原手づくり 絵本の会	伊勢原手づくり絵本の会が作成 した絵本の展示会	来館者	17点	26点

イ 『図書館の朗読会』

図書館朗読・読み聞かせボランティアによる朗読会。平成30年度のボランティア養成講座に参加後、図書館朗読・読み聞かせボランティアとして活動するメンバーが、年間を通じて様々な作品を朗読した。

日 時 平成31年4月11日(木)～令和2年2月20日(木) 午後2時～

場 所 図書館AVホール

朗 読 図書館朗読・読み聞かせボランティア

内 容 「図書館の朗読会2」

「現代文学を読む」

「海外の文学」

「近代の文学・童話の世界」

「藤沢周平を読む」

「リクエスト朗読会」

「向田邦子を読む」

「近代の文学・夏目漱石」

「ミステリーを読む」

参加者 193人(全20回)

ウ 『伊勢原市立図書館朗読・録音ボランティア野の会 2019年度 音声訳基礎講座』

視覚障がい者のために対面朗読や、プライベートサービスを行う、図書館朗読・録音ボランティア野の会による、視覚障がい者の援助ボランティア育成のための音声訳基礎講座(全6回)を、ボランティア活動に興味・関心のある方に向けて実施した。

日 時 令和元年5月10日(金)～6月14日(金) 午前10時～正午

場 所 図書館会議室

講 師 図書館朗読・録音ボランティア野の会

内 容 第1回講座「開講式・オリエンテーション・音声訳とは」
第2回講座「発声・発音・アクセント」
第3回講座「調査技術(下調べ)」
第4回講座「処理技術(図表など)」
第5回講座「音声訳(まとめ)・校正」
第6回講座「録音技術(パソコン録音・デジタイズなど)・閉講式」

参加者 10人

エ 『親子でつくろう「びっくりペープサート」』

日本生まれの「平面人形劇」ペープサートの作り方・動かし方・遊び方を学ぶ親子向けのワークショップを、読書啓発事業の一環として夏休み期間に実施した。

日 時 令和元年7月27日(土)

①午後1時～2時 ②午後2時30分～3時30分

場 所 図書館会議室

講 師 人形遣い/YUKI☆氏

参加者 46人

オ 『図書館の怪談』

小学生以上を対象に、子どもから大人まで楽しめる、日本の怪談の朗読や大型紙芝居等を、図書館朗読・読み聞かせボランティアと、司書実習生により実施した。

日 時 令和元年8月17日(土) 午後2時～4時

場 所 図書館AVホール

朗 読 図書館朗読・読み聞かせボランティア・司書実習生

協 力 図書館サポーター

参加者 53人

カ 『児童文学講座「赤毛のアン」の作者 L.M. モンゴメリ(1874-1942)の愛読書
～ヴィクトリア時代(1837-1901)の児童書を中心に～』

カナダを代表する作家の一人、モンゴメリの愛読書について、「赤毛のアン」に登場する本やモンゴメリ自身の蔵書等を交え、モンゴメリ研究家が解説、紹介した。

日 時 令和元年10月19日(土) 午後2時～3時30分

場 所 図書館AVホール

講 師 梶原由佳氏

協 力 図書館サポーター

参加者 59人

キ 『視覚障がい者のための朗読会』

視覚障がい者用録音図書を作成や、プライベートサービスを行っている図書館朗読・録音ボランティア野の会が、対象者を視覚障がい者に限らない朗読会を実施した。

日 時 令和元年11月2日(土) 午後1時～3時

場 所 図書館AVホール

朗 読 図書館朗読・録音ボランティア野の会

参加者 41人(内:視覚障がい者4人)

ク 『市民のための図書館教養講座』

東海大学附属図書館との相互利用協定事業として、東海大学の教授等を講師に迎えて行う一般利用者向けの教養講座。

日 時 令和元年11月24日(日) 午後2時～4時

講 師 東海大学文化社会学部文芸創作学科教授 三輪太郎氏

場 所 図書館AVホール

内 容 「平成の日本文芸～これだけは読んでおきたい10作」

協 力 図書館サポーター

参加者 44人

ケ 『バリアフリー映画会』

誰でも自由に体験できるバリアフリー映画会(副音声と字幕付き映画体験会)を、伊勢原市人権・広聴相談課、図書館朗読・録音ボランティア野の会との共催で「障害者の日」「人権週間」に実施した。

日 時 令和元年12月7日(土) 午後2時～3時30分

場 所 図書館AVホール
内 容 邦画「東野圭吾ドラマシリーズ“笑”」
共 催 伊勢原市人権・広聴相談課
図書館朗読・録音ボランティア野の会
協 力 住友商事、NPO法人シネマ・アクセス・パートナーズ
参加者 44人

コ 『図書館のクリスマス会』

子どもたちへの読書普及事業の一環として毎年開催。図書館でのおはなし会実績がある団体及び図書館ボランティア、図書館職員による人形劇や手遊び、パネルシアター等、子どもを対象としたおはなし会を実施した。

日 時 令和元年12月15日(日) 午後2時～3時
場 所 図書館AVホール
共 催 おはなしばる～ん(読み聞かせ・手遊び・紙芝居)
伊勢原手づくり絵本の会(人形劇)
なないろらんぷ(プレゼント作成)
C u c i t o(プレゼント作成)
図書館サポーター(会場装飾)
参加者 64人

サ 『百人一首かるた大会』

初心者向けの競技かるた大会。伊勢原みちのく会の指導により、競技かるたを楽しみながら、日本古典文学に触れる機会とした。百人一首に関する本を当日会場に展示、貸出した。

日 時 令和2年1月25日(土) 午後1時30分～4時
場 所 図書館AVホール
協 力 伊勢原みちのく会・図書館サポーター
参加者 14人

シ 『読み聞かせボランティア養成講座』

読み聞かせボランティアの育成を目的とし、これからボランティアを始めたいと考えている方に向けて児童心理やボランティアの心得を始め、日本伝承のわらべうた遊び等の講座(全3回)を実施した。

第1回

日 時 令和2年2月4日(火) 午前10時～12時
場 所 図書館会議室
内 容 「読み聞かせボランティアとは」
講 師 田中君枝氏
参加者 13人

第2回

日 時 令和2年2月6日(木) 午前10時～12時
場 所 図書館AVホール
内 容 「わらべうた遊び」
講 師 田村洋子氏
参加者 26人

第3回

日 時 令和2年2月13日(木) 午前10時～12時
場 所 図書館会議室
内 容 「おはなし会の手法」
講 師 田中君枝氏
参加者 14人

(2) おはなし会

項目	開催	主催	内容・特色	対象	開催回数 参加者数	H30 実績
おはなし会	第2・4週 の火～金	おはなし ばる～ん	絵本、紙芝居、パネル シアターなど	子ども	54 回 630 人	61 回 1,016 人
ひとりできる子のち ようおはなし会	月1回		絵本、紙芝居、パネル シアターなど	子ども	9 回 72 人	5 回 41 人
子ども読書フェスタ	H31.4.23～ R元.5.12		フェスタ期間中の絵 本、紙芝居、パネルシ アター、人形劇など	子ども	5 回 76 人	7 回 90 人
ひとりできる子の うきうきおはなし会	R元.7.23～ 8.23		ひとりできる子のお はなし会 (夏休み期間)	子ども	8 回 103 人	4 回 38 人
おはなしばる～んによる 親子できいてほしい「福 明子童話朗読会」			H30 年度に開館 30 周 年記念事業の一環と して実施。	一般		1 回 41 人
ストーリーテリング	第2 土曜日	なないろ らんぷ	素ばなしを中心とした おはなし会	子ども	8 回 70 人	10 回 89 人
なないろらんぷ 「春のおはなし会」	R元.5.11		フェスタ期間中の、素 ばなしを中心としたお はなし会	子ども	1 回 10 人	1 回 31 人
なないろらんぷ 「冬のおはなし会」	R元.12.14		素ばなしを中心とした おはなし会を時間を 拡大して実施	子ども	1 回 21 人	1 回 17 人
ぬいぐるみ図書館員 おはなし会 (東海学級)	R元.6.5	図書館	ぬいぐるみ図書館員 の送迎に合わせてお はなし会を実施	子ども	1 回 3 人	1 回 4 人
シャボン玉おはなし会		おはなし ばる～ん 図書館 子ども科学館	子ども科学館との共催 事業	子ども		6 回 73 人
夏休み図書館おはなし 会	R元.8.12, 21	図書館	図書館職員と司書実 習生が読み聞かせを 行った。	子ども	2 回 15 人	3 回 55 人
図書館の怪談	R元.8.17	図書館	図書館朗読・読み聞 かせボランティアによ る朗読と司書実習生 による、紙芝居。	小学生 以上	1 回 53 人	1 回 50 人
伊勢原手づくり絵本の 会のおはなし会	H31.4.23, R元.5.12, 12.1,7,8(2回)	伊勢原 手づくり 絵本の会	伊勢原手づくり絵本展 の開催中に会場で読 み聞かせを行った。	子ども	6 回 39 人	6 回 55 人
図書館の クリスマス会	R元.12.15	図書館	図書館とおはなしボラ ンティアの合同で行う クリスマスおはなし会	子ども	1 回 64 人	1 回 82 人
合 計					97 回 1,156 人	108 回 1,682 人

(3) ミニギャラリー展示

月	展示内容	展示団体名等
4月	図書館開館30周年記念事業「図書館句会作品展」	伊勢原市立図書館
	ベビーキルトなのはな	ベビーキルトなのはな
5月	図書館サポーターによる ちょきちょきペタペタ展	伊勢原市立図書館
	天使の手の詩画の発表会	天使の手
6月	第6回 綾香の写真と詩のコラボ展	綾香
	写真サークル「写嶺同」作品展	写真サークル「写嶺同」
7月	水鈴会	水鈴会
	彩の会水彩画展	彩の会
8月 (*1)		
9月	景の会水彩画展	水彩画 景の会
10月	白の会絵画展	白の会
	平成のベストセラー展	伊勢原市立図書館
11月	萩の会 絵手紙展	萩の会 絵手紙
	伊勢原手づくり絵本展	伊勢原手づくり絵本の会
12月	ぬいぐるみ図書館員写真展	伊勢原市立図書館
	第9回 木村たくみ小品展	木村たくみ
1月	山吹会による絵手紙展	絵手紙 山吹会
	MOA美術館伊勢原児童作品展 優秀作品展	ラブ・ジ・アース21伊勢原
2月	「ディスカバーいせはら」日本遺産大山詣りの道を歩こう	NPO雨岳文庫を活用する会
	3月 (*2)	

*1：8月は、ミニギャラリーにて図書館おやくだち古本市を実施し、展示は休止した。
*2：3月は、6日(金)より新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う臨時休館のため展示は休止した。

(4) 市内小中学校等との連携

ア 社会体験研修に係る教員の受入

児童カウンター業務、図書の整理、事業等の体験を行った。

実施日時 令和元年7月25日(木)～27日(土)の3日間
午前8時30分～午後5時15分

対象者 伊勢原市立伊勢原小学校 教諭 1人
伊勢原市立比々多小学校 教諭 1人
秦野市立南小学校 教諭 1人
平塚市立岡崎小学校 教諭 1人

イ 図書館司書実習生の受入

カウンター研修のほか、選書、図書整理、読書啓発事業等、様々な内容の実習を実施した。

実施日時 令和元年8月6日(火)～22日(木)の休館日を除く14日間
午前8時30分～午後5時15分

対象者 大学3年生 1人

ウ 移動教室の受入

市内小学校の学習活動の充実のため、学習教育活動の場としての受入をした。

日程・人員	令和元年	10月25日(金)	大 山小学校	10人(2年生)
		10月29日(火)	成 瀬小学校	129人(2年生)
		11月13日(水)	緑 台小学校	48人(2年生)
		11月19日(火)	石 田小学校	66人(2年生)
		11月20日(水)	大 田小学校	88人(2年生)
		11月29日(金)	伊勢原小学校	86人(2年生)
		12月13日(金)	高部屋小学校	70人(2年生)
	令和2年	1月24日(金)	桜 台小学校	113人(2年生)

エ 体験学習の受入

学校の授業の一環として、図書館の業務を体験することを目的とした中学生の「職場体験学習」の受入をした。

日程・人員	令和元年	11月 6日(水)	伊勢原中学校	2人
		11月13日(水)	山 王中学校	2人
		11月15日(金)	成 瀬中学校	2人
		11月20日(水)	中 沢中学校	2人

(5) 市民ボランティアとの協働

ア 図書館で活動するボランティア活動団体等(平成31年4月現在)

団 体 名	会員数等	団 体 名	会員数等
図書館朗読・録音ボランティア野の会	19人	絵本を読む会	5人
おはなしばる〜ん	17人	おとうさん・おじいちゃんのおはなし会	6人
なないろらんぷ	12人	図書館サポーター	9人
伊勢原手づくり絵本の会	20人	図書館朗読・読み聞かせボランティア	13人
児童文学井戸端会議	9人	図書館手芸・修繕ボランティア cucito	4人

イ ボランティア養成講座の開催(再掲)

講座名	開催日	開催回数	延参加者数
伊勢原市立図書館朗読・録音ボランティア野の会 2019年度 音声訳基礎講座(全6回)	令和元年5月10日~6月14日	6回	57人
読み聞かせボランティア養成講座(全3回)	令和2年2月4日~2月13日	3回	53人

ウ 令和元年度 ボランティア団体等が主体として実施した図書館事業(再掲)

事業名	主たる対象	活動団体名等	開催回数	延従事者数	参加者数等	備考
おはなし会	子ども	おはなしばる〜ん	76	189	881	子ども読書フェスタ期間中の開催を含む
		なないろらんぷ	10	34	101	子ども読書フェスタ期間中の開催を含む
		手づくり絵本の会	6	17	39	子ども読書フェスタ期間中の開催を含む
朗読会	一般	朗読ボランティア	20	50	193	図書館の怪談を含まない
視覚障がい者のための朗読会	視覚障がい者	野の会	1	12	41	
対面朗読(プライベートサービス)	視覚障がい者	野の会	21	42	21	従事者に見学者を含まない
計			134	344	1,276	

エ 令和元年度 図書館事業への参加協力（再掲）

事業名	主たる対象	活動団体名等	開催回数	延従事者数	参加者数等	備考
子ども読書フェスタ （期間中の展示、おはなし会、対面朗読体験等への協力）	入館者	おはなしばる～ん、 なないろらんぷ、手 づくり絵本の会、野 の会、絵本を読む 会、児童文学井戸端 会議、図書館サポー ター	1	91	18,379	参加団体等の会員数を延べ従事者数とした 期間中の延べ入館者数を参加者数とした 詳細は、p8のとおり
図書館の怪談	子ども ～一般	朗読ボランティア、 図書館サポーター	1	12	53	
児童文学講座	一般	図書館サポーター	1	4	59	
図書館教養講座	一般	図書館サポーター	1	2	44	
バリアフリー映画会	障がい 者～一 般	野の会	1	11	44	
クリスマス会	子ども	おはなしばる～ん、 手づくり絵本の会	1	13	64	
計			7	133	18,643	

オ 令和元年度 その他のボランティア活動

事業名等	活動団体名等	作業回数	延従事者数	作成点数等	備考
録音図書の作成	野の会			5	作成点数
特集架設営	図書館サポーター	4	56		
館内装飾の作成	図書館サポーター	4	24		
備品製作・修繕	クチート	2	6	8	ネームタグ作成、閲覧席カバー修繕
CD資料の聞き直し	朗読ボランティア、 図書館サポーター			37	聞き直した資料点数
図書館おやくだち古本市の設営	図書館サポーター	1	5		
行事記念品の作成	図書館サポーター	3	18	23	ぬいぐるみ図書館員参加者用アルバム、読書マラソン記念品、百人一首かるた大会用メダル
	クチート	2	7	60	クリスマス会プレゼント用袋
	なないろらんぷ				クリスマス会プレゼント用リーフレット原稿作成

※作業回数、延べ従事者数は館内作業による

(6) その他

ア 『東海学級ぬいぐるみ図書館員』

図書館や読書に親しみを持ち想像力を養うきっかけづくりとして、子どもたちのぬいぐるみや人形を預かり、図書館の仕事をする様子を写真撮影しアルバムにまとめて贈る。

また、ぬいぐるみが子どものために本を選ぶという設定で、図書館が選んだ本の貸出を行う。

実施期間	対象者及び参加者	おはなし会 参加者数 (6/5実施)
令和元年6月5日(水) ～6月14日(金)	第6回東海学級(東海大学病院に入院している子どもたち7人とそのぬいぐるみ(人形)たち)	3人

イ 『秋から冬の読書マラソン大会』

図書館電算システムメニューを利用した読書啓発事業を実施。貸出した図書資料が、予め定められた目標冊数に達すると、図書館ホームページの個人メニューでメダルを獲得する。達成した貸出冊数により、獲得メダルの色が銅・銀・金へと変化することで、読書のきっかけづくりとした。また、ホームページとは別に、金メダルの目標冊数に到達された方10名(カウンター申込み先着順)には、図書館サポーター手作りの金メダルと賞状を授与した他、図書館が定めた期間内にお申出いただいた方全員に、賞状と記念品を授与した。

実施期間	対象者及び設定冊数	申請者
令和元年11月1日(金)～ 令和2年2月29日(土)	対象者：期間内貸出者 100冊＝金メダル、80冊＝銀メダル、50冊＝銅メダル	33人

ウ 学習室(会議室)の開放

土・日・祝日や学校が休みの期間で会議室を使用しない日は、学習室として開放した。

開放期間 平成31年4月～令和2年2月

(3月は新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う臨時休館のため開放中止)

開放日 121日間

利用人数 延べ 833人(中学生126人・高校生188人・その他519人)

エ お役立ち文庫

資料等の再利用を図るため、図書館除籍資料及び受入しない寄贈資料の一部を、年間を通じて市民に提供した。また夏休み及び冬休み期間には、お役立ち文庫の拡張版事業として、図書館1階ロビーにて図書館おやくだち古本市を実施し、利用の促進をはかった。

常設場所 1階(正面入口脇)

年間提供冊数 12,619冊

(うち図書館除籍資料 10,015冊)

オ 『どれだけよんだか手帖』の配布

読書普及活動の一環として、読んだ本の書名等を記録できるオリジナルの読書手帖を図書館窓口や行事・学校利用等の実施時に配布。手帖は図書館キャラクターの絵柄4種から選ぶことができる。一定冊数を読破した人にはスタンプを押し、1冊貯まると新しい手帖がもらえる仕組みとしている。自分で読んだ本や人に勧めたい本の記録、子育て中に子どもと一緒に読んだ本の記録など、様々な利用に供している。

(令和元年度配布冊数 902冊)

カ 『特集架』

一 般 (図書館サポーター企画)

- 期 間 3月～ 5月 「ゆっくり…ゆったり～ところといのちのサポートコーナー」
6月～ 8月 「みんな生きている」
9月～11月 「いっしょに歩こうね」
*合わせて関連本のコーナー設置「いっしょに歩こうね…更に理解を深める本」
12月～ 2月 「あっぱれ！ニッポン」

児 童

- 期 間 春「春の本」「1年生の本」
夏「夏の本」「2019年 夏のすいせん図書」
「過去のすいせん図書」「自由研究の本」
秋「秋の本」「ハロウィンの本」
冬「冬の本」「クリスマスの本」「干支の本」

Y A (向上高等学校図書委員会企画)

期 間：令和元年12月から令和2年1月末まで

特集名：「向上高等学校図書委員会が選ぶ『高校生直木賞』ノミネート作品ラインナップ！
2014年第1回から2019年第6回までの候補作品！」

内 容：伊勢原市内にある向上高等学校の図書委員会が、作家のべ33人、計33冊の特集架を設置。ポップの作成や特集本リストの作成、配布も行った。

Y A

期 間：令和2年2月から

特集名：「科学道100冊」

内 容：中学生・高校生を中心とした幅広い層に、科学の魅力を多様な観点から伝える取組として、「科学道100冊2019」に選ばれた本を展示、貸出。



図書館サポーター企画による一般向け特集架「みんな生きている」 Y Aコーナー特集架「科学道100冊」

10 図書資料の蔵書状況

(1) 図書資料

単位；冊

資料名		令和元年度	平成30年度	増減
図書	一般	229,943	234,598	△4,655
	児童	85,689	84,365	1,324
	計	315,632	318,963	△3,331
雑誌	一般	9,417	9,743	△326
	児童	285	286	△1
	計	9,702	10,029	△327
合計	一般	239,360	244,341	△4,981
	児童	85,974	84,651	1,323
	計	325,334	328,992	△3,658

(2) 分類(日本十進分類法)別蔵書構成(雑誌を除く)

単位；冊，%

項目	一般		児童		令和元年度		平成30年度	
	冊数	構成比	冊数	構成比	冊数	構成比	冊数	構成比
総記	5,907	2.57	1,098	1.28	7,005	2.22	7,670	2.40
哲学	9,173	3.99	788	0.92	9,961	3.16	9,730	3.05
歴史	19,140	8.32	3,257	3.80	22,397	7.10	22,300	6.99
社会科学	26,632	11.58	3,191	3.72	29,823	9.45	29,655	9.30
自然科学	12,104	5.26	6,223	7.26	18,327	5.81	17,862	5.60
技術・工業	14,440	6.28	2,451	2.86	16,891	5.35	16,731	5.25
産業	6,307	2.74	1,469	1.72	7,776	2.47	7,657	2.40
芸術	18,526	8.06	3,670	4.28	22,196	7.03	23,206	7.28
言語	3,137	1.37	859	1.00	3,996	1.27	3,926	1.23
文学	89,532	38.94	30,072	35.10	119,604	37.90	121,752	38.17
その他	25,045	10.89	32,611	38.06	57,656	18.24	58,474	18.33
合計	229,943	100.00	85,689	100.00	315,632	100.00	318,963	100.00

(3) 保管場所別冊数(雑誌を除く)

単位；冊

項目	令和元年度	平成30年度	増減
一般図書室	106,028	111,427	△5,536
児童図書室	34,983	36,973	△1,990
レファレンス室	6,156	6,293	△137
ヤングアダルトコーナー	10,643	11,557	△914
閉架書庫	146,882	141,691	5,191
公民館図書室	10,940	11,022	△82
合計	315,632	318,963	△3,331

(4) 公民館図書室

公民館名	面積 (㎡)	蔵書数(冊)		
		令和元年度	H30年度	増減
伊勢原南公民館	88.44	6,330	6,342	△12
成瀬公民館	30.75	2,021	2,024	△3
大山公民館	20.13	1,408	1,455	△47
比々多公民館	24.57	1,181	1,201	△20
合計	183.67	10,940	11,022	△82

(5) 形態別冊数(雑誌を除く)

単位；冊

項 目	一 般	児 童	合 計	備 考
郷土・行政資料	11,370	147	11,517	
外国語図書	1,623	788	2,411	洋書等
CDブック	789	3	792	
カセットブック	239	0	239	
点字図書	492	62	554	
大活字本	1,385	0	1,385	
拡大写本	349	0	349	55タイトル
絵 本	36	28,630	28,666	
紙芝居	0	2,871	2,871	
大型絵本	0	89	89	団体貸出用
大型紙芝居	0	20	20	団体貸出用

(6) 受入図書 (年間)

ア 図書資料

単位；冊

項 目		令和元年度	平成30年度	増 減
購 入	一 般	3,221	3,445	△224
	児童図書	2,821	2,341	480
	計	6,042	5,786	256
寄 贈	一 般	1,027	1,590	△563
	児童図書	277	356	△79
	計	1,304	1,946	△642
その他	一 般	99	67	32
	児童図書	47	18	29
	計	146	85	61
合 計		7,492	7,817	△325

イ 雑誌 (タイトル数)

単位；種類

項 目		令和元年度	H30年度	増 減
購 入	一 般	89	90	△2
	児 童	6	8	0
寄贈・その他		22	21	0
合 計		117	119	△2

ウ 新聞 (タイトル数)

単位；種類

項 目		令和元年度	H30年度	増 減
購 入	一 般	15	14	1
	(内) 外国語	1	1	0
寄贈・その他		1	2	△1
合 計		16	16	0

(7) 除籍冊数(年間)

単位；冊

除籍事由	令和元年度	H30年度	増 減
汚・破損 (利用に伴い誰とはなく汚損、破損したもの)	1,737	330	1,407
事故 (利用者が汚損、破損したもの)	17	37	△20
紛失 (貸出中に行方不明となったもの)	18	23	△5
経年除籍 (経年により利用されない資料を除籍したもの)	10,557	12,512	△1,955
合 計	12,329	12,902	△573

11 図書資料の利用状況

(1) 個人登録・貸出状況（図書・雑誌・AV）

単位；人

項目	未就学児	小中学生	高校生	大学生	20代	30代	40代	50代	60代	70以上	合計
登録者数	782	3,345	663	841	1,042	2,617	3,868	2,372	2,508	3,460	21,498
市内	638	2,818	585	699	844	2,117	3,026	1,743	1,766	2,654	16,890
市外	144	527	78	142	198	500	842	629	742	806	4,608
新規登録者数	260	294	24	82	128	292	226	120	181	123	1,730
市内	194	231	17	47	113	214	138	74	125	88	1,241
市外	66	63	7	35	15	78	88	46	56	35	489
実利用者数	582	1,614	183	285	332	1,234	1,837	1,156	1,382	1,860	10,465
市内	476	1,404	161	223	283	994	1,500	864	993	1,458	8,356
市外	106	210	22	62	49	240	337	292	389	402	2,109
延貸出者数	6,431	13,985	883	1,353	3,182	11,832	21,606	19,174	20,542	28,989	127,977
市内	4,841	11,015	671	830	2,135	8,674	15,969	12,853	14,135	22,480	93,603
市外	1,590	2,970	212	523	1,047	3,158	5,637	6,321	6,407	6,509	34,374
貸出点数	32,845	66,610	2,781	4,390	8,278	45,528	74,992	51,023	64,011	95,592	446,050
市内	27,257	55,454	2,254	3,237	6,269	37,305	61,225	36,385	45,012	74,197	348,595
市外	5,588	11,156	527	1,153	2,009	8,223	13,767	14,638	18,999	21,395	97,455

登録者数とは；5年以内に貸出実績のある登録利用者数

新規登録者数とは；令和元年度中に新たに登録された利用者数

実利用者数とは；令和元年度中に貸出実績のある登録利用者数

延貸出者数とは；令和元年度中の貸出者累計数

貸出点数とは；個人館外貸出点数合計

(2) 資料別個人貸出冊数（図書・雑誌）

単位；冊

項目	令和元年度	H30年度	増減
一般書	256,275	286,825	△30,550
児童書	170,882	190,851	△19,969
課題図書	364	409	△45
一般雑誌	11,359	12,711	△1,352
児童雑誌	535	647	△112
相互貸借資料	2,370	2,560	△190
合計	441,785	494,003	△52,218

(3) 状況別貸出者数（図書・雑誌・AV）

単位；人

項目	令和元年度	H30年度	増減
通常窓口貸出	117,013	136,660	△19,647
再発行貸出	654	652	2
臨時貸出	929	912	15
延長貸出	9,381	3,705	5,676
合計	127,977	140,365	△12,388

通常窓口貸出とは；持参した利用者カードによる貸出、延長貸出

再発行貸出とは；紛失等の理由で再発行した利用者カードによる貸出

臨時貸出とは；利用者カードの持参忘れによる臨時対応貸出

延長貸出とは；利用者自身が貸出中資料の貸出期限を2週間延長する貸出

(4) 団体登録・貸出状況

項 目	令和元年度	H30年度	増 減
登録団体数 (団体)	104	100	4
実貸出団体数(団体)	38	49	△11
団体貸出冊数(冊)	1,789	1,958	△169

(5) レファレンス件数

単位 ; 件

項 目	令和元年度	H30年度	増 減
利用案内	2,980	3,226	△246
所蔵案内	5,129	4,862	267
調査相談 (窓口・電話・文書)	310	301	9
合 計	8,419	8,389	△30

(6) 複写件数

項 目	令和元年度	H30年度	増 減
複写件数 (件)	1,441	1,626	△185
複写枚数 (枚)	9,069	8,215	854

(7) 予約／リクエスト

単位 ; 冊

項 目		令和元年度	平成30年度	増 減
受 付	窓口 予 約	4,220	4,690	△470
	WE B予約	18,705	20,034	△1,329
	リクエスト	3,715	4,044	△329
計		26,640	28,768	△2,128
終 了	提 供	26,565	28,692	△2,127
	取 消	75	76	△1
計		26,640	28,768	△2,128

(8) 相互貸借

単位 ; 冊

項 目	令和元年度			H30年度		
	貸出冊数	借受冊数	計	貸出冊数	借受冊数	計
県下公共図書館	2,776	2,619	5,395	3,010	2,701	5,711
県外図書館	0	1	1	1	0	1
国会図書館	0	0	0	0	1	1

(9) 広域利用登録者

単位 ; 人

居住地	令和元年度	H30年度	増減		令和元年度	H30年度	増減
厚木市	1,223	1,233	△10	平塚市	1,615	1,675	△60
綾瀬市	15	15	0	大和市	13	12	1
海老名市	60	64	△4	愛川町	6	9	△3
相模原市	45	53	△8	大磯町	33	39	△6
座間市	20	19	1	二宮町	22	25	△3
秦野市	1,305	1,307	△2	清川村	35	34	1

(10) 東海大学付属図書館相互利用登録者 単位；人

令和元年度	H30年度	増 減
35	36	△1

※ 数値は東海大学から提供

(11) 障がい者サービス

項 目	令和元年度	H30年度	増 減
登録者数 (人)	13	10	3
図書郵送貸出(冊)	0	0	0
録音図書(カセットテープ・CD)郵送貸出(点)	55	91	△36
対面朗読 (回)	21	24	△3
資料製作数 (点)	5	9	△4

(12) 窓口センター図書返却ブックポスト

単位；冊

	令和元年度	H30年度	増 減
駅窓口センター	12,255	12,725	△470
石田窓口センター	—	2,875	△2,875
総返却冊数(本館含む)	429,359	467,728	△38,369

※石田窓口センターは平成30年10月に閉鎖

(13) 弁償冊数

単位；冊

項 目	令和元年度	H30年度	増 減
弁償件数	35	76	△41
(現物弁償)	24	71	△47
(代替弁償)	0	0	0
(現金)	11	5	6
免 除	108	53	55
そ の 他	2	3	△1
合 計	145	132	13

(14) 貸出ベスト10

ア 一般図書

順位	書 名	著 者	出 版 社	昨年 順位
1	蜜蜂と遠雷	恩田 陸	幻冬舎	3
2	コンビニ人間	村田 沙耶香	文藝春秋	1
3	かがみの孤城	辻村 深月	ポプラ社	
4	九十歳、何がめでたい	佐藤 愛子	小学館	4
〃	素敵な日本人	東野 圭吾	光文社	
6	危険なビーナス	東野 圭吾	講談社	6
〃	羊と鋼の森	宮下 奈都	文藝春秋	2
8	人魚の眠る家	東野 圭吾	幻冬舎	
9	大家さんと僕	矢部 太郎	新潮社	
〃	マスカレードナイト	東野 圭吾	集英社	8

イ 児童図書

順位	書名	著者	出版社	昨年順位
1	ぐりとぐらのえんそく	中川 季枝子	福音館書店	2
2	おしりたんてい ププッおしりたんていがふたりいる!?	トル	ポプラ社	
3	おしりたんてい あやしいたんていじむしょ	トル	ポプラ社	
〃	しろくまちゃんのほっとけーき	わかやま けん	こぐま社	4
5	おしりたんてい ププッゆきやまのしろいかいぶつ!?	トル	ポプラ社	
〃	おしりたんてい みはらしそうのかいじけん	トル	ポプラ社	
7	ねずみくんのチョコキ	なかえ よしを	ポプラ社	
8	もうぬげない	ヨシタケ シンスケ	ブロンズ社	3
9	ぐりとぐらの1ねんかん	なかがわ りえこ	福音館書店	
10	おしりたんてい いせきからのSOS	トル	ポプラ社	

12 視聴覚資料の保有状況

(1) 種類別所有数

単位；点

区分	令和元年度	H30年度	増減
C D	6,308	6,312	△4
DVD	375	356	19
LD	299	3,516	△3,217
ビデオテープ	848	1,327	△479
16mmフィルム	240	240	0
合計	8,070	11,751	△3,681

(2) 視聴覚資料内訳

ア CD

単位；点

区分	令和元年度	H30年度	増減
ロック・ポップス・ジャズ	4,607	4,610	△3
クラシック	1,462	1,467	△5
その他	239	235	△4
合計	6,308	6,312	△4

イ DVD

単位；点

区分	令和元年度	H30年度	増減
洋画	232	232	0
邦画	34	34	0
アニメ	20	20	0
音楽	5	5	0
その他	84	65	19
合計	375	356	19

ウ LD

単位；点

区分	令和元年度	H30年度	増減
洋画	124	1,753	△1,629
邦画	35	582	△547
アニメ	69	701	△632
音楽	55	189	△134
その他	16	291	△275
合計	299	3,516	△3,217

エ ビデオテープ

単位；点

区 分	令和元年度	H30年度	増 減
洋 画	68	83	△15
邦 画	30	32	△2
アニメ	111	138	△27
音 楽	19	31	△12
その他	620	1,043	△423
合 計	848	1,327	△479

オ 16mmフィルム

単位；点

区 分	令和元年度	H30年度	増 減
芸 術	113	113	0
生活文化	83	83	0
郷土資料	12	12	0
自然科学	10	10	0
社会科学	8	8	0
スポーツ	6	6	0
その他	8	8	0
合 計	240	240	0

(3) 団体貸出用視聴覚機材（令和元年度）

品 目	数 量	品 目	数 量
アンプ	2台	スクリーン	4脚
暗幕	4張	ビデオカメラ	1台
映写機台	2台	ビデオライト	1台
液晶プロジェクター(一般用)	2台	マイク	7本
電源ドラム	6巻	マイクスタンド(卓上)	1台
16mm映写機	3台	レーザーポインター	2本

13 視聴覚資料の利用状況

(1) 視聴覚資料の館内利用状況

単位；点

項 目	令和元年度	H30年度	増 減
DVD	357	750	△393
C D	331	770	△439
合 計	688	1,520	△832

(2) 館外貸出点数

単位；点

項 目	令和元年度	H30年度	増 減
C D	4,234	4,892	△658
ビデオテープ	31	65	△34
16mmフィルム	0	0	0
合 計	4,265	4,957	△692

(3) 視聴覚資料の団体利用

単位；団体、点

項 目	令和元年度	H30 年度	増 減
登録団体数	373	377	△4
液晶プロジェクター	8	6	2
16 mm 映写機	0	0	0
ビデオカメラ	0	0	0
その他	115	135	△20
マイク	68	26	42
暗 幕	15	25	△10
アンプ	15	8	7
スクリーン	2	6	△4
電源ドラム	5	2	3
マイクスタンド	5	2	3
空リール	0	0	0
映写機台	0	0	0
レーザーポインター	5	2	3
CD・MDデッキ	0	1	△1
ビデオライト	0	0	0
合 計	123	141	△18

※ 登録団体数には市の部署を含んでいる。

14 サービス指標

(1) 総計

				R元年度	H30年度
ア	利用者登録率	登録者数(人)	本市人口(人)		
		21,498	102,046	$\times 100 = 21.1\%$	22.0%
イ	市民1人当たりの 利用点数	総利用点数(点)	本市人口(人)		
		446,738	102,046	$= 4.4$ 点	4.9点
ウ	図書館資料回転率	総利用点数(点)	総資料点数(点)		
		446,738	333,404	$= 1.3$ 回	1.5回
エ	市民1人当たりの 図書館資料総数	総資料点数(点)	本市人口(人)		
		333,404	102,046	$= 3.3$ 点	3.3点

(2) 図書資料関係(団体貸出を除く)

				R元年度	H30年度
ア	市民1人当たりの 貸出冊数	貸出冊数(冊)	本市人口(人)		
		441,785	102,046	$= 4.3$ 冊	4.8冊
イ	実質貸出冊数	貸出冊数(冊)	登録者数(人)		
		441,785	21,498	$= 20.6$ 冊	22.0冊
ウ	登録者貸出回数	貸出者数(人)	登録者数(人)		
		127,977	21,498	$= 6.0$ 回	6.3回
エ	平均貸出冊数	貸出冊数(冊)	貸出者数(人)		
		441,785	127,977	$= 3.5$ 冊	3.5冊
オ	蔵書回転率	貸出冊数(冊)	蔵書冊数(冊)		
		441,785	325,334	$= 1.4$ 回	1.5回
カ	市民1人当たりの 蔵書冊数	蔵書冊数(冊)	本市人口(人)		
		325,334	102,046	$= 3.2$ 冊	3.2冊

16 図書館のあゆみ

(1) 準備期間

昭和52年	1月	伊勢原公民館図書室（伊勢原2-7-30）開設準備
昭和53年	4月	館外貸出開始（蔵書14,356冊）（職員1名・臨時職員1名）
	6月	視聴覚ライブラリー設置
昭和55年	12月	伊勢原市立図書館計画の策定（日本図書館協会へ委託）
昭和58年	6月	図書館建設準備委員会設置（用地の選定、建設に対する討議・答申）
昭和59年	11月	図書館用地の取得を依頼（市長部局へ）
昭和60年	4月	図書館建設準備委員会より図書館建設に対する答申が提出される
	5月	教育委員会で図書館・子ども科学館基本構想策定方針を決定
	8月	図書館・子ども科学館基本構想の委託契約を締結
	10月	図書館・子ども科学館建設準備室を設置 図書館・子ども科学館検討委員会を設置（委員会内の課長職以上8名で構成）
	11月	図書館・子ども科学館基本構想完了
	12月	図書館・子ども科学館設置機種等選定検討委員会を設置（委員会内の課長職以上8名で構成） 教育委員会議に図書館・子ども科学館基本構想を報告
昭和61年	2月	議会に図書館・子ども科学館基本構想を報告 図書館・子ども科学館建築基本設計の委託契約を締結
	3月	図書館・子ども科学館コンピュータシステム基本設計の委託契約を締結（日本電気） 図書館・子ども科学館用地買収完了（土地開発公社） 図書館・子ども科学館建築基本設計完了
	4月	「図書館・子ども科学館建設準備室」を「図書館・子ども科学館建設事務所」に名称変更（職員5名）
	5月	教育委員会議に「図書館・子ども科学館建築基本設計」内容を報告 「図書館建設準備委員会及び子ども科学館市民検討委員会」を「図書館・子ども科学館建設委員会」に統合
	6月	図書館・子ども科学館コンピュータシステム実施設計及びソフトウェア制作の委託契約を締結 図書館・子ども科学館建築実施設計の委託契約を締結
昭和62年	1月	議会に建築の実実施設計について報告 図書館・子ども科学館建築実施設計完了
	2月	教育委員会議に建築の実実施設計について報告
	3月	図書館・子ども科学館新築工事の本契約を締結（着手）
	4月	組織変更に伴い、図書館・子ども科学館建設事務所の管轄に伊勢原公民館図書室を編入（職員9名）
	5月	市指名選考委員会において、図書データのマークを決定
昭和63年	2月	「図書館・子ども科学館建設委員会」の名称を「図書館・子ども科学館管理運営委員会」に変更
	4月	人事異動（新採用、異動）により、図書館・子ども科学館建設事務所増員（職員29名）
	11月	HOST・コンピュータのリース契約を締結（平成元年4月1日より5ケ年）

平成元年 1月 利用者カードの事前登録受付開始
 3月 伊勢原市立図書館・子ども科学館竣工式（特別施設公開27～30日）

(2) 開館以降

平成元年 4月 **伊勢原市立図書館開館**
 組織を管理係と図書係の2係と決定（職員14名）
 6月 伊勢原市図書館協議会委員を委嘱
 図書館おはなしボランティア団体“おはなしばる～ん”設立
 7月 **録音図書・点字図書郵送貸出開始**
 12月 年末年始（1日～1月31日）の特別措置として貸出冊数を1人10冊以内とする

平成2年 3月 「Isehara City Library 音楽の夕べ～チェンバロ・スターライトコンサート～」開催
 4月 **図書団体貸出開始・ビデオブック貸出開始**
 図書館職員16名に増員
 5月 利用者端末が児童図書室に1台増設
 こどもの日開館
 7月 **身体障害者に無料郵送貸出を開始**
 8月 資料特別整理期間中の特別措置として貸出冊数を1人10冊以内とする
 （21日～9月9日）
 10月 図書館朗読録音ボランティア団体“野の会”設立
 11月 文化の日開館

平成3年 7月 一日図書館員開催（7月～8月：参加者25名）
 9月 図書係に嘱託職員1名配属
 10月 第7回日本図書館協会建築賞の「**優秀賞**」を受賞
 11月 本の交換市開催（9日～17日）

平成4年 2月 ベストセラー展「本の戦後30年」（29日～3月15日）
 4月 **29日（みどりの日）から祝日開館開始**
 8月 図書館配架にボランティアの参加者10名
 10月 図書係に嘱託職員4名配属（計5名）
 11月 **3市2町（伊勢原市・平塚市・秦野市・大磯町・二宮町）の広域利用開始**

平成5年10月 **学校貸出を開始**

平成6年 3月 **8市1町1村（相模原市・秦野市・厚木市・大和市・伊勢原市・海老名市・座間市・綾瀬市・愛川町・清川村）の広域利用開始**
 10月 第2期HOST・コンピュータのリース契約を締結（日本電気・平成11年9月30日までの5年間）
 利用者の「貸出図書リスト」発行専用の利用者開放端末機を導入
 （開放端末機計5台）

平成7年 4月 平成7年度「県央地区公共図書館連絡協議会」の会長市

平成8年 3月 地震対策として館内窓ガラス等に飛散防止フィルム張付け工事の施工
 常設の図書資料リサイクルコーナー『お役立ち文庫』を設置
 4月 延長開館を開始（祝日を除く毎週**木曜日、午後7時まで**）
 「3市2町公立図書館連絡協議会」会長市（～平成9年度まで）
 5月 電子計算機に無停電電源装置を導入

平成10年 1月 産能大学蔵書検索端末の設置承認（図書館1階レファレンス横）
 6月 **本の修理ボランティア活動開始**

平成12年	4月	地方分権の推進を図るため関係法律の整備等に関する法律（平成11年法律第87号）の施行に伴い、伊勢原市立図書館条例及び施行規則の一部を改正本の貸出冊数を5冊→10冊以内、ビデオテープを1本→2本以内に変更
	5月	「子ども読書年」として、5月の「国際子ども図書館」開催にあわせて子どもの本に関する展示開催
	10月	ホスト・コンピュータのリース契約を締結（5年間） 〔NECネクサソリューションズ：UP4800/740AD〕 産能大学蔵書検索端末の撤去
平成13年	4月	組織の一部改正で係制から担当制を導入する
	5月	レファレンス用、雑誌・論文見出しデータベースの活用を始める 視聴覚ホールのプロジェクター（パソコン対応）交換
	6月	IT講習会開催（年2回6月と10月）
	7月	夏休み映画フェスティバルを開始（7月～8月の6日間）
	9月	図書館・子ども科学館施設改修整備計画を策定 （平成14年度～平成18年度の5ケ年）
	12月	冬休み映画フェスティバルを開始（12月の6日間）
	3月	春休み映画フェスティバルを開始（3月の5日間）
平成14年	6月	エル・ネット（教育情報衛星通信ネットワーク）運用開始
	9月	「すこやか親子ブックスタート」9月1日スタート
平成15年	4月	開館日数拡大（土・日・祝日全日開館、年末年始を除く） 平成15年度「県央地区公共図書館連絡協議会」会長市
	7月	パソコン館内利用開始
	9月	資料特別整理期間の縮減 （9・3月のそれぞれ4日間） 図書館満足度調査実施（県央地区公共図書館連絡協議会共催）
平成16年	4月	「子どもの読書週間」により、子どもの読書推進のしおりを期間中に配布 （4月23日～5月12日）、合わせて手づくり絵本の展示を行う （4月22日～4月25日）
平成17年	6月	図書館協議会委員の公募制度開始
	7月	東海大学付属図書館の相互利用に関する協定書の締結 夏休み期間の会議室の一般開放開始
	8月	東海大学付属図書館の相互利用の受付開始
	10月	図書館電算システムのリース契約を締結 （5年間（H21まで）NECネクサソリューションズ） 図書館インターネット 所蔵資料検索開始 利用者用インターネット端末の設置（6台）
平成18年	1月	図書館インターネット 所蔵資料予約サービス開始 1月4日正午開館の開始
	3月	携帯電話からの所蔵資料検索・予約サービス開始
	3月	図書館ミニギャラリー開設
	4月	「3市2町公立図書館連絡協議会」会長市（～平成19年度まで）
	11月	東海大学付属図書館相互利用協定記念事業として、 市民のための図書館教養講座の開催 （以後、継続）
平成19年	1月	CD貸出 （クラシックを除く）開始
	4月	エルネット（教育情報衛星通信ネットワーク）運用停止
	10月～11月	市民のための図書館教養講座の開催（3回）

平成20年	3月	クラシックCDの貸出開始 図書館協議会から段階的な業務委託の提言
	4月	図書館設立20周年記念事業(詳細は事業実績を参照) (職員数12名から11名に) 警備員を午後に限り配置(委託)
	9月	土・日、祝日の会議室の一般開放の開始
	3月	貸出等業務委託の一般入札(3社参加)、契約
平成21年	4月	貸出等の業務を委託(職員数12名から8名に) 警備員を終日配置(委託)
	5月	土・日、祝日を除き開館時間を午後7時まで延長
	10月	駅窓口センター、石田窓口センターに図書返却ボックスを設置
平成22年	4月	図書館、子ども科学館の統合、館長は両館兼任となる。 図書館担当職員8名から6名(館長・維持管理担当を含む)に。 日販図書マークの導入
	10月	図書館電算システムのリース契約を締結・長期継続契約 (5年間(H27まで)NECネクサソリューションズ)
	12月	年末年始特別貸出実施(貸出冊数を通常の2倍に)
平成23年	3月	東日本大震災による臨時休館(11日 午後3時～7時) 計画停電に伴う臨時休館及び開館時間の変更(～4月)
	4月	「H23年度県央地区公共図書館連絡協議会」会長市
	6月	学校図書室データ整備事業(～10月。伊勢原中学校)
	7月	夏期節電休館実施(～8月。全日休館7日、半日休館4日)
平成24年	4月	図書館担当職員6名から5名(館長・維持管理担当を含む)に。
平成25年	2月	雑誌スポンサー制度公募(10誌/7社より)
	4月～	「伊勢原市子ども読書活動推進指針」を策定
	4月～	どれだけ読んだか手帖配布
	4月～	図書館開館25周年を記念し、毎月25日を図書館資料の貸出数を2倍にする貸出倍デーとした(平成26年3月まで)
平成26年	9月	電機設備(電気ケーブル)故障の為臨時休館(16日～24日)
平成27年	2月	市民ボランティアとの協働を実現していく目的により「図書館サポーター講座」開催(全2回)
	4月	「神奈川県図書館協会」研修委員長市(～平成28年度まで)
	5月～12月	冷暖房設備の更新工事
	6月	「図書館サポーター」の設立及び育成研修の実施開始
	10月	図書館電算システムのリース契約を締結・長期継続契約 (5年間(H32年9月まで)NECネクサソリューションズ)
平成28年	7月	市内在住シナリオ作家 金子裕氏より脚本等著作を寄贈される。
平成29年	1月	図書館流通センター(TRC)マーク導入
	2月	児童図書コーナーへ『こみち文庫』を開設(市民ファンド寄附金による)
	7月～3月	ヤングアダルト事業『楽都』の原稿募集、編集作業を実施
平成30年	2月	プロポーザル方式による貸出等業務委託業者の選考を実施
	3月	「第2次伊勢原市子ども読書活動推進指針」を策定 ポータブルDVDプレーヤーの館内利用貸出を開始 機器の老朽化により、レーザーディスク、ビデオテープの館内試聴を終了
	4月	「3市2町公立図書館連絡協議会」会長市(～令和元年度まで)
	5月	図書館開館30周年記念冊子「楽都VI」発行
	10月	機器の老朽化により、レーザーディスクによるAVホール映画会の開催を終了

平成31年	4月	「H31年度県央地区公共図書館連絡協議会」会長市
令和元年	5月	AVコーナーを改修工事のため閉室（5月7日～7月1日）
	7月	AVコーナーをゆったり読書コーナーとしてリニューアル開設
	10月	台風19号による臨時休館（10月12日）
令和2年	3月	新型コロナウイルス感染症拡大防止のための臨時休館（3月6日～）

17 コンピュータシステム

(1) 経過

ア 第1期	平成元年	4月	NEC	LiCS-2	(ホストコンピューター型)
イ 第2期	平成6年	10月	NEC	LiCS-2	(ホストコンピューター型)
ウ 第3期	平成12年	10月	NEC	コンピュータシステム	LIVRE (クライアント/サーバ型)
エ 第4期	平成17年	10月	NEC	ネクサソリューションズ	LIVRE (クライアント/サーバ型)
オ 第5期	平成22年	10月	NEC	ネクサソリューションズ	LIVRE (クライアント/サーバ型)
カ 第6期	平成27年	10月	NEC	ネクサソリューションズ	LiCS-Re2 (クライアント/サーバ型)

(2) 第6期ハードウェア構成(～H32.9末)

ア	サーバハード				
	NEC製	Express	5800/R120f-2E		2台
	NEC製	Express	5800/R110g-1E		2台
イ	業務用端末				40台
	OPAC(館内資料検索機)端末	(キーボード・タッチパネル式)			6台
	OPAC(館内資料検索機)端末	(タッチパネル式)			2台
	OPAC(館内資料検索機)端末	(読書手帳用ラベルシール印刷機能・スキャナ付)			1台
	インターネットコーナー端末	(視覚障害者優先用1台を含む)			4台
	パソコンコーナー貸出用	ノートパソコン			4台
	事務用ノートパソコン	(ボランティア用含む)			6台
	窓口業務用端末				8台
	整理業務用端末				9台

(3) 第6期更新の特色

- ア セット予約機能(上下巻、シリーズ本の予約順番指定機能)の導入
- イ 読書手帖用ラベルシール印刷機能(どれだけ読んだか手帖貼付用)の導入
- ウ 旧システムの継承及び機能アップによる業務効率の向上
- エ Wi-Fi環境の構築
- オ ホームページのリニューアル

令和元年度版
伊勢原の図書館
令和 2 年 1 2 月発行

編集・発行 伊勢原市立図書館
〒259-1142
神奈川県伊勢原市田中 7 6 番地
TEL 0463-92-3500
FAX 0463-92-3501
ホームページ <https://www.lib-isehara.jp/>

印刷 伊勢原市